



発行所

公益財団法人 青森県消防協会

〒030-0113
青森市第二問屋町4丁目11-6
電話 017(763)5333
FAX 017(739)1160

2022年度
全国統一防火標語

お出かけは
マスク戸締り
火の用心

消防協会ホームページ



青森県消防協会

下山会長再任

令和4年度定時評議員会・理事会の開催

令和4年6月23日(木)に、令和4年度定時評議員会及び、第2回理事会が青森市のホテル青森で開催されました。

評議員会では、令和3年度事業報告・決算報告の審議、任期満了に伴う理事の選任、欠員に伴う監事・評議員の選任が行われ、議案は全て原案通り承認されました。

評議員会終了後、新理事による理事会が開催され、会長及び副会長が選任されました。会長には、下山現会長が満場一致で再任されました。

新しく就任された役員、評議員は次のとおりです。

〈新役員〉

- 会 長 下山 正彦(鶴田町消防団長)
- 副会長 石岡 博英(外ヶ浜町消防団長)
- 副会長 大淵 則昭(つがる市消防団長)
- 副会長 今井 紀夫(平川市消防団長)
- 副会長 坂本 進(六戸町消防団長)
- 柳谷 忠義(青森市青森消防団長)
- 花田 俊博(青森市浪岡消防団長)
- 富田 名重(鯉ヶ沢町消防団長)
- 熊谷 利一(弘前市消防団長)
- 久保 順一(弘前市消防団第1方面団長)
- 稲部 千賀男(弘前市消防団第4方面団長)
- 山本 正志(田舎館村消防団長)
- 成澤 清志(中泊町消防団長)
- 新山 助十郎(東北町消防団長)
- 久保 政廣(六ヶ所村消防団長)
- 山形 博利(むつ市消防団長)
- 坂本 義彦(東通村消防団長)
- 橘 友昭(八戸市消防団長)
- 内城 孝男(階上町消防団長)
- 村木 勉(田子町消防団長)
- 類家 利光(五戸町消防団長)
- 熊沢 晋家(県消防保安課長)
- 宮下 宗一郎(むつ市長)
- 理事 戸田 衛(六ヶ所村長)

(理事24名)



- 監事 西崎 昭一(深浦町消防団長)
 - 監事 仲野 浩二(弘前市消防団第3方面団長)
 - 監事 馬場 豊(八戸市消防団副団長)
- (新任の監事は3名。他に駒嶺監事が留任)

〈新評議員〉

- 平山 敏明(今別町消防団長)
 - 石川 善孝(青森市青森消防団副団長)
 - 福士 精一(つがる市消防団森田地区団長)
 - 工藤 清明(黒石市消防団長)
 - 長谷川 通(五所川原市消防団長)
 - 横濱 豊(野辺地町消防団長)
 - 秋田 欣人(横浜町消防団長)
 - 菅原 偉久(むつ市消防団大畑消防団地区団長)
- (新任の評議員は8名。留任した評議員の氏名は省略)

令和4年 春の叙勲・褒章受章者

☆令和4年春の叙勲受章者が4月29日付で発表されました。

本県消防関係の受章者は次のとおりです。

- 【瑞宝双光章】
角谷 喜春(元深浦町消防団団長)
- 箱田 鐵雄(元つがる市消防団団長)
- 【瑞宝单光章】
上野 玉地(元八戸市消防団団長)
- 大澤 勝則(元中泊町消防団副団長)
- 大谷 鉄男(元外ヶ浜町消防団副団長)
- 工藤 榮治(元田舎館村消防団副団長)
- 小泉 清博(元南部町消防団副団長)
- 齊藤 洋一(元青森市青森消防団副団長)
- 坂本 豊昭(元蓬田村消防団副団長)
- 佐々木 幸夫(元黒石市消防団副団長)
- 附田 正悦(元六戸町消防団副団長)
- 對馬 昭義(元弘前市消防団副団長)
- 中畑 郁夫(元七戸町消防団副団長)
- 名久井 敏(元階上町消防団副団長)
- 濱田 勝秀(元平内町消防団副団長)
- 日ヶ久保 勝志(元白石町消防団副団長)
- 日ヶ久保 博満(元おいらせ町消防団副団長)
- 平舘 龍太郎(元十和田市消防団副団長)
- 前田 正廣(元五所川原市消防団副団長)
- 増富 興志徳(元深浦町消防団副団長)
- 吉村 初雄(元青森市浪岡消防団副団長)

☆令和4年春の褒章受章者が4月28日付で発表されました。

本県消防関係の受章者は次のとおりです。

- 【藍綬褒章】
泉 徳隆(天間町消防団分団長)
- 坂本 高明(鶴田町消防団副団長)

受章者の皆さん、おめでとうございます。益々のご活躍を祈念いたします。

(公財)日本消防協会副会長就任 金子総務大臣表敬訪問



青森県消防協会下山正彦会長が、6月21日(火)公益財団法人日本消防協会の副会長に就任しました。日本消防協会は、消防団員や消防職員の福祉厚生、消防施設などの改善充実、消防知識技能の向上、消防防災思想の普及徹底等により、要望活動の強化、地域防災の向上等を図り、国民生活の安全、社会公共の福祉の増進に寄与することを目的に、全国の消防協会、消防団、団員が直面する様々な問題に取り組んでいます。

役員の任期満了に伴い、6月21日東京で行われた定時評議員会・理事会で正副会長の選任が行われ、東北ブロックを代表し当協会下山会長が副会長に就任しました。

同日、日本消防協会正副会長一行が金子総務大臣、内藤前消防庁長官を表敬訪問しました。

会長就任挨拶

『もう一歩、前へ』



公益財団法人青森県消防協会

会長 下山 正彦

6月23日に開催された定時評議員会及び理事会で青森県消防協会長に再任されたことをご報告いたします。県内41消防団、1万7千人余の団員皆様の負託に応えられるよう、微力ながら最善を尽くす所存ですので、よろしくお願いたします。

前任期の2年間を振り返りますと、県内の消防団はコロナ禍対応に迫られ、消防行事も軒並み中止・縮小を余儀なくされ、日常的な訓練や巡視もままならず、まさに異例の経験をしました。その中で、火災出動や災害対応に不備が生じないよう懸命に頑張つて下さった団員皆様に、改めて深く敬意を表します。

現在も感染拡大は一進一退し、心から安心できる状況とは言い難いとはいえ、「普通の日々」は確実に戻りつつあります。県協会としてはコロナ対策を厳にしながら、7月5日に県慰霊祭をほぼ従前の開催規模に復して実施した他、2年間開催できなかった県消防操法大会も8月27日の開催に向け準備を進めています。各消防団でもそれぞれ活動を活性化させていると伺っています。団員皆様、これまでの経験を教訓に、思いを新たに、県民の安全安心を守り、県民の信頼に応える消防団となるべく、一層の努力を誓おうではありませんか。

さあ、「もう一歩、前へ!」

さて、県協会と県内消防団・団員が抱える課題は山積していますが、進めるべき方向は「団員数減少・団員高齢化の波にうまく対処し、消防団・団員に活力を与えていくこと」に他なりません。このため私は、次の5点を2期目の基本的な取組課題とします。

- ① 若い世代や女性を含めた、幅広い入団勧誘活動の促進
- ② 消防団を地域により浸透させるための積極的な情報発信
- ③ 団員処遇の改善に向けた取組の継続
- ④ 時代・ニーズに応えた団員教育・研修・事業の実施
- ⑤ 県消防協会の適正・効率的な運営の継続

改めて、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

また、私は、この6月に公益財団法人日本消防協会の副会長に選任されました。東北の消防団の仲間たちの思いを、全国に発信して参ります。



☆ 副会長選任 (日消合同会議撮影)

消防個人年金

『将来の自分のための積立年金制度』

消防個人年金制度は、消防団員・消防職員の皆様の老後の安定と福祉の向上を図るために、(公財)日本消防協会が、第一生命保険株式会社と締結している拠出型企業年金です



消防個人年金の説明に担当者がお伺いします。都道府県消防協会を通じてお申し込みください。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.nissho.or.jp> (各種共済制度のご案内→消防個人年金制度)

火災共済に加入しましょう

安い掛金・大きな補償 (消防人だけの相互扶助)



☆ 台風・水害・雪害・土砂崩れ等の被害にも災害見舞金を給付

◎ 詳しいことは、市町村事務担当者まで: 生活協同組合全日本消防人共済会

三村県知事表敬訪問



6月21日(木) 下山会長、石岡副会長、大淵副会長、今井副会長、坂本副会長が三村県知事を表敬訪問しました。訪問に際しては、青山副知事も同席され、終始和やかな雰囲気の中それぞれが就任のあいさつと今後の抱負を述べました。

三村県知事からは、「火災だけでなく防災活動、水害対応など、様々な分野で活躍する消防団が県民の命を支え、守ってくれていることに感謝している。青森県としても若い方々に消防団に興味をもってもらえるよう働きかけていきたい」と感謝のお言葉をいただきました。

様々な防災分野に活動の幅が広がる一方、減少傾向にある消防団員の確保対策、日々活躍する現役消防団員の処遇改善等、様々な課題に正副会長一同力を合わせて取り組んで参ります。

令和4年度

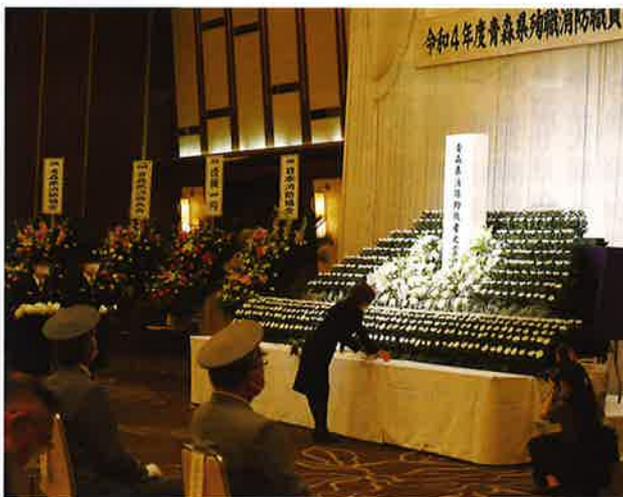
青森県殉職消防職員・消防団員慰霊祭

消防団員慰霊祭

令和4年度青森県殉職消防職員・消防団員慰霊祭が7月5日(火)青森市のホテル青森で厳粛に執り行われました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮しながらも、例年に近い形として開催するべく、密を避けた広い会場設営、マスク着用・消毒・検温の徹底等、十分な対策をとり開催しました。

慰霊祭には青森県知事、県議会議長を来賓に迎え、ご遺族18名、青森県内消防長、消防団長等の消防関係者ら約70名が参列し、消防の使命に殉じられた御霊に黙とうを捧げました。



その後、青森県消防長会佐藤会長から式辞、来賓の方々から追悼のことばをいただき、出席者全員により献花を行いました。

今一度崇高な消防精神のもと、尊くも殉職した方々の功績を称え、深甚なる敬意と感謝の誠を捧げるとともに、69柱の御霊の安らかなるご冥福をお祈りし、本年の慰霊祭は無事終了いたしました。

なお、開式前には、下山会長、佐藤会長が青森市合浦公園内に建立されている義魂碑を参拝しました。

がんばる青森県内消防団員・消防関係職員を応援します！

青森県消防協会 消防互助会 慶弔見舞金

- 死亡
- 短期入院
- 火事・災害での罹災
- 結婚
- 出産



青森県消防協会消防互助会は、青森県内の消防団員が加入し、その掛金で運営されています。手ごろな掛金、簡単な申請で様々な福利厚生を受けられる助け合いの制度です。
※申請期限は事由の発生から2年以内です。
詳しくは、市町村消防団担当課へお問合せください。



公益財団法人 青森県消防協会

モリタ式各種消防ポンプ自動車
トータツ各種小型動力ポンプ
キンパイ、消防用各種ホース
消防服、防火衣、刺子外套
コミュニティー防災資機材
防災、防護、消防用品



振り纏いM-3型

有限会社 丸栄消機

〒030-0903

青森市栄町一丁目12-1 TEL017-742-1186 FAX741-8931

令和3年度 青森県消防功勞表彰式



3月28日(月)、令和3年度青森県消防功勞表彰式が県との共催により青森市のホテル青森で開催されました。

昨年度に引き続き、参集範囲の限定や、密を避けた会場づくり、マスク着用・消毒・検温の徹底等十分に対策をとり、無事開催することができました。

なお、県消防協会長表彰では、令和3年8月に台風第9号から変わった温帯低気圧に伴う大雨による災害に見舞われながらも、協力し職責を果たした「むつ市消防団」「風間浦村消防団」の2団を、現場功勞として表彰しました。

各表彰の受章者数は次のとおりです。

青森県知事表彰		消防庁長官表彰	
功勞章	15名	竿頭綬	2機関
永年勤続功勞章	410名	防災功勞者消防庁長官表彰	
表彰状	2団体	功勞章	22機関
青森県消防協会長表彰		永年勤続功勞章	74名
表彰旗	2機関	功勞章	1名
優良消防団、分団(部)並びに現場功勞		日本消防協会長表彰	
有功章	22機関	表彰旗	1機関
功勞章並びに現場功勞章	205名	功績章	17名
功勞章	226名	功績章	45名
勤続章	2,175名	功績章	17名
		功績章	45名
		勤続章	189名

令和4年度 東北地区消防連絡協議会

7月27日(水)福島県福島市で令和4年度東北地区消防連絡協議会が開催され、青森県からは正副会長5名が出席しました。本会議は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う開催の中止が続き、実に3年ぶりの開催となりました。

会議では、昨年度幹事県の岩手県消防協会から、昨年度の要望事項「高等学校における防災教育」について、消防団の役割や活動が防災教育に組み込まれるよう国や日本消防協会に働きかけたと報告されました。その後、今年度の要望事項「消防と福祉の情報共有」について提案どおり国等に要望する旨を了承するとともに、災害時要援護者の情報共有方法等各県協会から提出された協議事項について検討を行いました。特に、目下の課題でもある「新入団員確保対策について」や「コロナ禍における効果的な訓練、研修のあり方について」活発な意見交換がありました。



☆ 会議に臨む正副会長

2022年新型 **VF63BS** B-2級
VF53BS B-3級

4 STROKE

消火・排水対応

クラス最軽量 乾燥質量比較(セルスタータ式)

VF53BS/VF63BS	84.5kg
VC42AS/VC62BS VC72BS	85.0kg
VF53AS/VF63AS	98.0kg

TOHATSU

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 3-5-4
03-3966-3115 FAX 03-3966-0090

人と地球のいのちを守る MORITA

13m ブーム付多目的消防ポンプ自動車 MVF

アルミ製蓄圧式粉末消火器 アルテシモ

株式会社 **モリタ** / **モリタ宮田工業** 株式会社

〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町3丁目8番55号
電話 022-238-6461(モリタ 仙台支店)
022-238-4711(モリタ宮田工業 東北営業部)